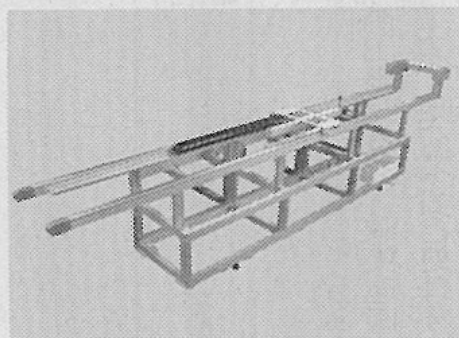


搬送システムモジュール化

NKE 低コストでメンテナンス性向上

【京都】NKE（京都府長岡京市、中村道一社長、075・955・0071）は、最大ストローク9呎に対応可能なワイヤ駆動ロボット「FARB0（ファーボ）Ⅱ写真」や、樹脂カバーを装着した「パネル搬送コン



ベア」などマテハンユニット4機種を開発した。同4機種を組み合わせた搬送システムとして受注活動を始めた。液晶や太陽光パネルの搬送工程向けに拡張する。構成する各モジュールを標準化することで設備のコストダウンを図りメンテナンス性を向上した。価格は標準的構成システムで約250万円。初年度1000万円の受注を目指す。搬送システムはFARB0、パネル搬送コンベアに加え、パネルを上下搬送する「同期軸付きス

ライドシリンダ」と、ライン上のワークを左右90度方向転換し搬送する「クロスコンベアユニット」で構成。独自の制御技術により効率的で高精度な稼働を実現した。設置条件や搬送対象物により組み合わせやレイアウトが自由設計できる。パネル業界では普及拡

大に伴う価格低減化傾向から設備のトータルコストダウン要求が強い。N

K Eでは顧客サイドに立った製品開発を進めシステムモジュール化を発

想。技術力とエンジニアリング力を結集し必要な要素を組み合わせた。